

納入事例

CS-5S型 高周波インナーシーラー



CS-3H型 移動台車式高周波インナーシーラー

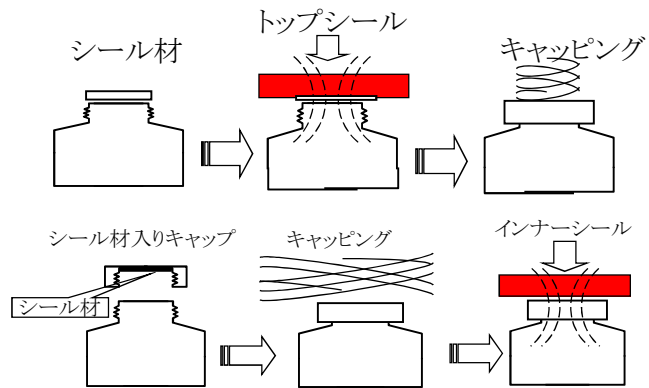
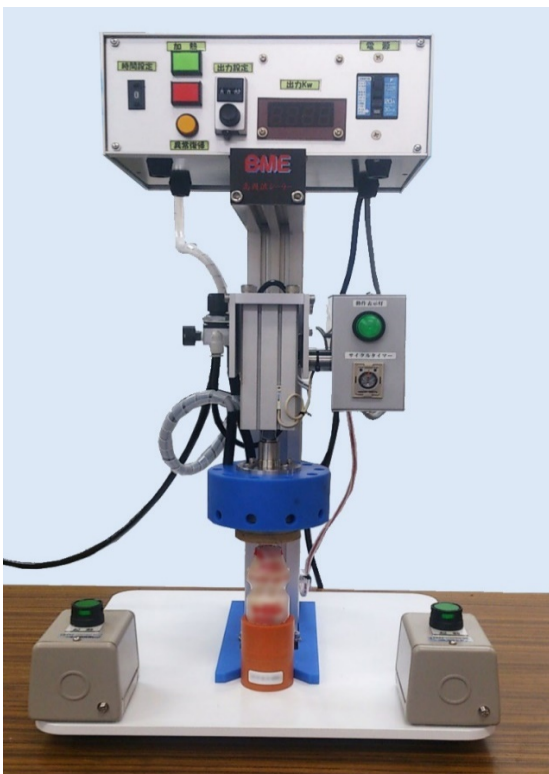


上の写真は、食品や医薬品の容器のインナーシール(レクタシール)を連続にて行う装置事例です。処理量や条件によって高周波発振器の出力や、加熱コイル長の変更が可能で、コンベア一体型や、既設コンベアに簡単に設置が可能な移動台車型等設置方法に合わせ多様な対応が可能です。又、下の写真は単動(ワンサイクル)型のシール装置事例でトップシールやインナーシールを手動にて行う安価型シール装置です。

製品の生産は無論、試作や検査等幅広く使用されております。

写真は1KW 弊社標準タイプ(TIS-1S型)

高周波トップ & インナーシーラー



		TIS-1S型	TIS-L型
容器	材質	PE、PET、ガラス、複合材、etc	
	高さ	30~200	30~350
シール口径		φ20~φ80	
加圧シリンダー		φ32又はφ40	
発振器		出力1KW、周波数約50KHZ	
電源入力		単相100V、12A	
エアー入力		0.2~0.5MPa	
装置寸法 (mm)	高さ	650	800
	横・奥	400×400	
重量		約20KG	